

令和6年度事業実績

本県の農林業においては、付加価値の向上が課題となっている中、県では農林業の「稼ぐ力」の向上に向けて、担い手の確保・育成を図りつつ、販売量の増加、販売単価の向上、生産コストの低減などに取り組んできている。

このような中、当協会では、本県農林業・農山村の振興及び県民福祉の向上に寄与するため、公益目的事業として、定款に定める4事業を関係機関・団体の支援と協力を得ながら実施したほか、公益法人としての自己規律の確立や適正な法人運営の確保に努めた。

【 定款に定める4事業の概要 】

◎ 農業後継者確保・育成対策に関する事業

農業後継者の確保・育成等に向けた

- ① 無料職業紹介所事業による農業法人等の求人情報を提供
- ② 農業後継者育成基金を活用した新規就農者や青年農業者グループ等に対する活動費を助成
- ③ 関係機関・団体と連携した就農・就業相談会等を開催
- ④ 東京・大阪での「新・農業人フェア」への参加等によるU・Iターン者等を対象とした就農・就業相談活動等を展開

◎ 担い手農家の経営改善・向上に関する事業

農業法人等の労働力不足に対応するための

- ・ 「鹿児島県農業労働力支援センター」の運営による、労働力確保に向けた総合的な支援を実施

農林水産業の高付加価値化に向けた

- ・ 「鹿児島農山漁村発イノベーションサポートセンター」を運営し、専門家派遣による商品開発や販路拡大等の経営改善戦略の策定・実行に係る取組を支援
- 農村RMOの形成に向けた
- ・ むらづくりプランナーによる、地域が連携した農村環境の維持・保全等に必要な仕組みづくりを支援

◎ 農林業技術の改善向上・定着に関する事業

農林業技術員の資質向上に向けた

- ① 県下7農林技術協会に対する活動費を助成
- ② 市町村・農協等の職員を対象とした研修会を開催
- ③ 機関誌「緑地」を発行

◎ 県産農林水産物や加工食品等の安心・安全等に関する事業

かごしまの農林水産物の審査・認証

- ・ 298件（6,350人）を認証

ふるさと認証食品の審査・認証

- ・ 7品目（179食品）を認証

1 公益目的事業

(1) 農業後継者確保・育成対策に関する事業（農業後継者育成部等）

新規就農者の確保・育成に向けて、就農支援制度や支援施策などに関する情報を発信しながら、就農・就業相談活動や農業経営継承支援活動等を展開した。

ア 協会単独事業

(ア) 無料職業紹介所事業

無料職業紹介事業所の許可（許可番号46-ム-300001）を受け、「農業の職業」に限定した15農業法人等からの42人の求人情報を協会ホームページに掲載し、農業法人等への就職を通じ農業をしたい人を支援した。

(イ) 農業後継者育成基金事業

出捐金10億円の運用益を財源とした5つの事業を推進し、①経営開始5年以内の新規就農者の経営安定・発展、②農業高校生や農業大学校生の就農促進、③農業青年組織の活性化、④青年農業士の育成に向けた取組、⑤農高・農大・青年組織等が取り組むプロジェクト活動などに必要な活動経費等に対して約3百89万円を助成した。

審査委員会での議論等を踏まえ、事業内容を充実させるべく来年度から適用する実施要領の見直しを行った。

a 新規就農者経営発展支援事業

就農地等	助 成 実 績 見 込 み	助成額
申請者なし		—

b 農高・農大就農促進対策事業

(a) 農高就農促進対策助成（11農業高校）

農 高 名	活 動 実 績 見 込 み	助成額
山川高校	インターンシップ、視察研修の実施、 営農の門出を励ます会の開催など	千円 1 0 0
加世田常潤高校	独自ブランド商品の販売活動、営農の 門出を励ます会の開催など	1 0 0
市来農芸高校	視察研修の実施、和牛甲子園への出場、 営農の門出を励ます会の開催など	2 0 0
薩摩中央高校	農家実習や視察研修の実施、営農の門 出を励ます会の開催など	1 0 0
鶴翔高校	中学生体験入学や農家実習の実施、営 農の門出を励ます会など	1 0 0
伊佐農林高校	視察研修（農大、先進農家）の実施、 援農活動の展開、品評会への出品など	1 0 0
曾於高校	視察研修やインターンシップの実施、 営農の門出を励ます会の開催など	1 0 0

農 高 名	活 動 実 績 見 込 み	助成額
鹿屋農業高校	視察研修，農家体験や中学生体験入学の実施，和牛甲子園への出場など	千円 3 0 0
種子島高校	地域交流活動の展開，先進農家視察研修の実施，営農講話の開催など	1 0 0
徳之島高校	視察研修（農大，関連施設）の実施，営農の門出を励ます会の開催など	1 0 0
国分中央高校	収穫祭の開催，農業研修（農大，関連企業）や視察研修の実施など	1 0 0
計		1, 4 0 0

(b) 農大就農促進対策助成

活 動 実 績 見 込 み	助成額
就農・就業相談会への参加，先進農家等視察研修の実施，農大祭の開催など	千円 2 0 0

(c) 農大新規就農者助成

助成人数	就 農 市 町 村 名	助成額
10人	南九州市，南さつま市，指宿市，出水市，長島町，霧島市，鹿屋市，曾於市，与論町（7市2町）	千円 3 0 0

c 農業青年組織等活動活性化事業

(a) 県農業青年組織活動活性化助成 （2組織）

助成組織名	活動内容実績見込み	助成額
県農協青壮年組織協議会	J A青年大会の開催，地域振興局・等との語る会の開催など	千円 3 0 0
県農業青年クラブ連絡協議会	県青年会議の開催，県内外のラブ員との意見交換の場の設定など	3 0 0
計		6 0 0

(b) 地域青年農業者組織活動活性化助成 (4 組織)

助成組織名等	活動内容実績見込み	助成額
さつま町 農業青年クラブ	ラジオ番組を通じた消費者との交流等を実施など	千円 1 0 0
飛翔クラブ (霧島市)	先進事例調査の実施, 農業への理解促進活動の展開など	1 0 0
翔南クラブ (錦江町)	さやいんげん新品種導入試験の実施など	1 0 0
曾於地区農業青年 クラブ連絡協議会	子ども食堂や消費者交流会等での食育活動の展開など	1 0 0
計		4 0 0

d 青年農業士育成事業

(a) 講座制研修旅費助成

農業大学校で開催された青年農業士講座制研修（総合講座・12/5～6）を受講した青年一人に対して、約9千円を助成した。

(b) 青年農業士認定者助成

令和6年度に認定された青年農業士15人に対し、令和7年2月7日に開催された認定式で、一人当たり1万円、計15万円を祝い金として助成した。

(c) プロジェクト等成果発表者助成

令和6年度の全国青年農業者会議で、意見発表をする青年農業者一人に対して3万円助成した。

e 農業後継者特別支援事業 (1 組織, 農業大学校 6 課題)

助成対象		活動内容実績見込み	助成額
大塚周年菊研究会 (枕崎市)		販売・経営管理データのデジタル化に向けた情報収集など	千円 2 0 0
農業大学校	野菜	抑制かぼちゃの増収に向けた雌花着生の安定化対策の検討	1 0 0
		ばれいしょの種苗費低減に向けた種いもの生産技術の検討	1 0 0
		にんじんの資材費低減に向けた播種適期時期の検討	1 0 0
	花き	スプレーギクの生産経費・労力低減に向けた病虫害抑制効果の検討	1 0 0
	肉用牛	経膈採卵一体外受精を活用した受精卵増産の検討	1 0 0

助成対象		活動内容実績見込み	助成額
農業大学校	酪農	乳用牛の在群能力及び暑熱耐性を指標とした牛群改良の検討	100
計			800

イ 県受託事業

(ア) 就農支援事業

a 就農・就業相談活動

当協会に配置した一人の「就農アドバイザー」を核に、相談会での対面相談や協会での電話相談など151件の個別相談に対応した。

(a) 新・農業人フェア

開催月日	開催場所	相談件数
令和6年8月30日	東京 ※ 台風の影響で出展出来ず	一件
10月27日	大阪（グランキューブ大阪）	17件
12月8日	東京（東京ビッグサイト）	9件

(b) かごしま就農・就業相談会

開催月日	開催場所	相談件数
令和6年8月24日	カクイックス交流センター	49件

(c) その他相談会

開催月日	開催場所	相談件数
令和6年6月14日	農大就農・就業相談会（農大）	6件
9月21日 ～22日	ふるさと回帰フェア （東京国際フォーラム）	8件
11月17日	九州・山口合同移住相談会 （大阪OMMホール）	4件
12月7日	移住・交流&地域おこしフェア2024 （東京ビッグサイト）	4件
12月15日	みらいワーク“かごしま” （カクイックス交流センター）	3件

b 農業経営継承支援活動

後継者のいない農家の経営資産の第三者継承を促進するため、双方の希望者を募るとともに、円滑な継承に向けた助言等を行った。

(a) 経営移譲希望者 (件)

区 分	米	野 菜	果 樹	花 き	畜 産	その他	計
令和5年度末	1	2	2	0	1	0	6
令和6年度新規	1	0	1	0	0	2	4
令和6年度辞退	0	0	1	0	0	0	1
合 計	2	2	2	0	1	2	9

(b) 今年度の経営継承状況 (件)

区 分	米	野 菜	果 樹	花 き	畜 産	その他	計
顔合わせ	0	0	4	0	0	3	7
事前体験	0	0	1	0	0	1	2
継承実践研修	0	1	0	0	0	0	1
経営継承合意	0	0	0	0	0	0	0

(イ) 農業次世代人材投資事業

当協会に配置した一人の「農業次世代人材投資資金指導員」が、同資金の給付中や給付後の者（76人）の研修・就農状況を確認するため、戸別訪問による面談を151回実施した。

(2) 担い手農家の経営改善・向上に関する事業（農林業技術部・6次産業化推進部）

担い手農家の経営改善等に向けて、総合的な助言・支援を行う「鹿児島県農業労働力支援センター」や「鹿児島農山漁村発イノベーションサポートセンター」を運営したほか、農村RMOの形成支援、基盤整備予定地区の計画作成支援、営農指導員研修の企画・開催などを行った。

ア 県担い手・地域営農対策協議会受託事業

○ 農業労働力支援事業

「鹿児島県農業労働力支援センター」を運営し、当協会に配置した一人の「農業労働力支援員」を核に、労働力確保等に関する相談対応や各種制度・取組事例等の情報収集・提供、農業分野における求人・求職者のマッチング支援等を実施した。

鹿児島県農業労働力支援センターの取組状況

- | | |
|--|--------|
| a 労働力確保に関する相談対応
(人材確保、求人等に関すること) | 延べ 84件 |
| b 労働力確保に関する情報収集・提供
(各種制度、取組事例等に関すること) | 130件 |
| c 求人・求職者のマッチングに向けた支援
(無料職業紹介事業に関すること) | 延べ189件 |

- d 新たな求人手法等の情報収集・提供
(バイトアプリ等に関する事)

68件

イ 県受託事業

(ア) 6次産業化推進事業

「鹿児島農山漁村発イノベーションサポートセンター」を運営し、各種相談等に対応するとともに、支援対象者(27事業者)に対して、民間の専門家(プランナー)を派遣し、経営改善戦略の作成・実行を支援した。

a プランナーの派遣・支援状況

(a) 地域プランナー

登録人数	支援対象事業者数（事業者）			支援回数	
	農畜産物	水産物	林産物		
13	26	22	2	2	141

(b) 中央プランナー (中央サポートセンターから派遣)

	支援対象事業者数 (事業者)			支援回数
	農畜産物	水産物	林産物	
1	1	0	0	3

(c) エグゼクティブプランナー (中央サポートセンターから派遣)

	支援対象事業者数 (事業者)			支援回数
	農畜産物	水産物	林産物	
1	1	0	0	8

b 相談窓口の設置等

電話等による相談対応件数

23件

(イ) むらづくり実践活動事業

当協会に配置した一人の「むらづくりプランナー」が、農村RMOの形成に向けて、情報発信等を行うとともに、モデル地区に対し、農村環境の維持・保全、地域資源の活用、生活支援の仕組みづくりなどの伴走支援を行った。

a 農村RMOモデル地区への支援

- ・ 天城町地域づくり協議会 (天城町: 令和4~6年度)
→ ビジョンの実現や組織の自走化に向けた助言・指導 7回
- ・ 北山地区コミュニティ協議会 (始良市: 令和5~7年度)
→ ビジョンの実現に向けた助言・指導 8回

b 農村RMO新規地区の掘り起こし活動

- ・ 郡山地区 (鹿児島市), 終野地区 (さつま町), 竹子地区 (霧島市)
宇検村, 瀬戸内町, 大崎町, 南大隅町
→ 関係機関・団体が参画した意見交換や今後の活動の検討 7地区

c 各種関連情報の収集・発信

・ 情報収集

- 研修会等による情報収集 10回
8月20日～21日：農村RMO中央研修会（東京都）
オンラインでの中央研究会，各地域農政局フォーラムほか

・ 情報発信

- 農村RMOの紹介 3回
8月22日～23日：かごしま農村創生塾（農業大学校）
2月12日：〃（鹿屋市）
11月29日：九州地区農村RMO推進フォーラム（熊本県）

ウ JA県経済連受託事業

○ 農協野菜担当営農指導員基礎研修（野菜担当営農指導員6人が参加）

- ・ 年月日等 令和6年9月17日～20日 JA鹿児島県会館
・ 主な研修内容
① 技術診断に基づく農家指導と実践事例について
② 鹿児島県における「安心・安全な食づくり」について
③ 野菜でのスマート農業機械の取組について など

エ 県土地改良事業団体連合会受託事業

○ 農業農村整備実施計画に係る活性化計画の資料作成

県内12地区に関する資料の作成に必要な生産性向上等に関する基礎データ等を収集し，資料化した。

- ・ 対象地区名：江内西部，吹上，東干拓，田尻，安楽，第二笠利，湾頭原
井之川，第二南部，喜念，竿津，那間北

オ 協会単独事業

○ 農山漁村発イノベーションの広報活動

- ・ 令和6年10月7日～令和7年2月24日までの間の毎週月曜日（年末年始を除く）朝7時40分頃から，計20回，MBCラジオを通じて事業概要や支援対象者の募集の紹介を行った。

（3）農林業技術の改善向上・定着に関する事業（農林業技術部）

農林業関係者の資質向上に向けて，研修会の開催や農林技術員連絡協議会への活動助成，機関誌を発行したほか，農林業振興に関する情報を協会ホームページ等で広く発信した。

○ 協会単独事業

（ア）研修会の開催等

関係機関・団体の職員を対象に，農林業振興担当部課長及び職員研修会を開催した。（令和6年7月23日～24日，カクイックス交流センター，60人参加）

（イ）農林技術員連絡協議会への活動助成等

農林技術員連絡協議会の活動促進を図るため，県下7地区の農林技術協会に対して会員数に応じて活動助成金を交付したほか，農林業の功労者40人（別紙参照）を表彰した。

（ウ）機関誌の発行

機関誌「緑地」を年3回（6・9・1月：各23百部）発行し，新施策や新技術情報等の周知を図った。

(エ) 協会ホームページ「さくらじまネット21」での情報発信

当協会の公益目的事業の内容をはじめ、県内直売所のイベント情報等を掲載し、発信した。

→ ホームページへの訪問数：42,789件

(4) 県産農林水産物や加工食品等の安心・安全等に関する事業（食の安全推進部）

市場や消費者に信頼される産地づくりと加工品の付加価値向上に向けて、「かごしまの農林水産物認証制度」と「鹿児島県ふるさと認証食品制度」の県の指定を受けた審査・認証機関として業務を行った。

ア かごしまの農林水産物の審査・認証（毎月1回認証判定委員会を開催）

区 分	野菜	果実	米	茶	たけ のこ	きのこ		卵	エビ 養殖	海面 魚類	計
						原木	菌床				
認証件数	206	49	13	11	1	6	4	5	2	1	298
生産者数	5,126	860	132	185	5	8	4	19	2	9	6,350

※ 茶の認定工場数は99工場、卵のGPセンターは5工場

※ 認証件数及び生産者数は延べ数（年度内2回認証の1件を含む）

イ ふるさと認証食品の審査・認証（年2回認証判定会議を開催）

区 分	前期（9/27）		後期（3/6）		計	
	業者数	製品数	業者数	製品数	業者数	製品数
いも焼酎	6	40	13	124	19	164
いもかりんとう	1	4	0	0	1	4
さつまいもチップス	1	2	0	0	1	2
たけのこの水煮	1	4	0	0	1	4
梅干し	0	0	1	1	1	1
調味梅干し	0	0	1	3	1	3
黒豚みそ	0	0	1	1	1	1
計	9	50	16	129	25	179

※ 業者数は延べ数

2 法人運営

(1) 理事会及び総会の開催

ア 理事会

(ア) 令和6年度第1回通常理事会

- ・ 年月日等 令和6年5月8日 アートホテル鹿児島
- ・ 議 事
 - ① 令和6年度定時総会の日時及び場所並びに目的である事項の決定について
(目的である事項)
 - 令和5年度事業実績及び決算財務諸表(案)の承認について
 - 役員の辞任に伴う新たな役員の選任(案)の承認について
 - 役員の報酬及び費用に関する規程の改正(案)の承認について
 - 令和6年度会費の額及び徴収方法(案)の承認について
 - ② 令和6年度変更収支予算書(案)の承認について
- ・ 報告事項
 理事長及び専務理事の職務の執行状況

(イ) 令和6年度第2回通常理事会

- ・ 年月日等 令和7年2月3日 アートホテル鹿児島
- ・ 議 事
 - ① 令和7年度事業計画及び収支予算書(案)の承認について
 - ② 令和7年度資金調達及び設備投資の見込みについて
- ・ 報告事項
 理事長及び専務理事の職務の執行状況

イ 総 会

(ア) 令和6年度定期総会

- ・ 年月日等 令和6年6月6日 アートホテル鹿児島
- ・ 議 事
 - ① 令和5年度事業実績及び決算財務諸表(案)の承認について
 - ② 役員の辞任に伴う新たな役員の選任(案)の承認について
 - ③ 役員の報酬及び費用に関する規程の改正(案)の承認について
 - ④ 令和6年度会費の額及び徴収方法(案)の承認について
- ・ 報告事項
 - 令和6年度事業計画及び収支予算について

(2) 鹿児島県公益認定等審議会

開催年月日	出席委員氏名	諮問内容	結 果
該当なし			

(3) 監査の状況

ア 監事監査

実施年月日	監事氏名	監査結果	処理顛末
令和6年 4月25日	青山 健司 光村 徹 黒木 隆男	適正に処理されている	該当なし

イ 県職員監査

受検年月日	監査職員氏名	監査結果	処理顛末
該当なし			

※ 監査職員は、県監査委員事務局

ウ 県監査委員監査

受検年月日	監査委員氏名	監査結果	処理顛末
該当なし			

(4) 公益法人立入検査

検査年月日	検査員氏名	検査結果	処理顛末
令和6年 12月19日	吉松 優子 荒田 美穂	おおむね良好と認められる	該当なし

※ 検査員は、県農政課

(5) 監督官庁等との意見交換

○ 農政部幹部との意見交換会

ア 当協会の運営について

- ・ 年月日等 令和6年5月7日 農政部長室

イ 県農業後継者育成基金事業の事業内容の見直しについて

- ・ 年月日等 令和6年8月26日 農政部長室

ウ 公益法人制度の見直しに伴う外部理事の設置について

- ・ 年月日等 令和6年10月31日 農政部長室

エ 令和6年度第2回理事会の開催について

- ・ 年月日等 令和7年1月21日 農政部長室